



JR西日本の俊足ランナー225系、 モデルチェンジ車の100番代をラインナップ!

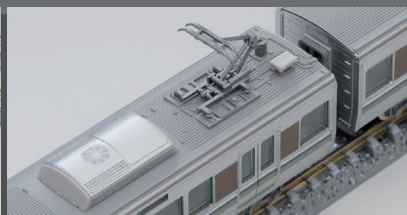
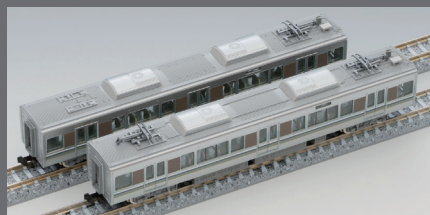
JR西日本の225系は、京阪神間で運転されてきた伝統の「新快速」に投入するべく、2010年12月より営業運転を始めた近郊形電車です。JR化後に登場の221系、223系の後を継いだ同系は、「さらなる安全性の向上」と「さらなる快適性の向上」を目指して開発され、後に登場する同社の近郊形・通勤形電車のベースを築きました。1次車0番代の増備車として、2016年7月より活躍を始めた同系2次車の100番代は、先に登場していた521系3次車や227系に準じた前頭部デザインを採用してイメージを変えました。

モデルはトミックス225系シリーズの新たなラインナップとして、この100番代を加えます。フライホイール付き動力ユニット、新集電システム、銀色車輪など基本的な製品仕様はシリーズ各製品と同じで、実車通りに8両編成と4両編成で揃えています（共にモーター車を含む）。なお、いずれにも装着済み以外の列車種別、行先を印刷した交換用の前面表示パーツと車体番号の転写シートに加えて、前頭部の転落防止幌パーツが付属します。

100番代どうしを連結した12連の他、既製品の0番代との編成もお楽しみください。



●新製時から取り付けられた前頭部の転落防止幌は、先頭・後部の他、中間連結時用の2種を用意しています（写真は先頭・後部用を装着）。モデルは「ON・OFFスイッチ」を備えるヘッドテールライト、前面表示（写真では未装着）の点灯に白色LEDを使用し、ヘッドライトは4灯の内、内側2灯の色合いをカラープリズムによって揃えています。また、乗務員ドア直後のJRマーク、乗降用ドア横の半自動スイッチは印刷で再現。さらに乗降用ドアステップには黄色の警戒色を加えています（写真は印刷、色入れなし）。なお、運転台側カブラーは、いずれもボディマウント式密着形TNカブラー（SP）を装着、各車連結面側はオプションによる同カブラーの取り付けに対応しています。



●モデルは上昇時、折り畳み時ともに形態に優れるWPS28形パンタグラフと、2ピースで構成するリアルな質感のWAU708形クーラー、別パーツによるヒューズボックスと避雷器により、屋根回りを実感的に見せています。また、パンタグラフ2基のモハ225形は配管を含む増設パンタグラフを再現、クモハ225形とパンタグラフ1基のモハ225形は、パンタグラフ増設準備用台座と配管台座を再現しています。



8両編成セット



4両編成セット

225100系 近郊電車

■JR 225100系近郊電車（8両編成）セット（8両）
<98685> 予価¥23,800（税抜）

■JR 225100系近郊電車（4両編成）セット（4両）
<98686> 予価¥15,600（税抜）

JR西日本商品化許諾申請中

3月発売予定



トミックスの最新情報を一冊にまとめた、 新版総合ガイド 好評発売中!

トミックスの新製品やリニューアル製品、定番製品にいたるまで、製品ラインナップの最新情報を500ページ一冊にまとめました。実車について、さらに新製品の特徴について詳しく解説した記事も掲載、鉄道模型ファン必読の新版ガイドです。

■トミックス総合ガイド（2019-2020年版）
<7041> ¥1,800（税抜）

好評発売中

トミックス製品情報はトミーテックホームページで...

www.tomytec.co.jp/tomix/

※写真は試作品のため、
一部製品と異なる部分
があります。

タカラトミーグループ

株式会社トミーテック

〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10
（株）トミーテック
お客様相談室 トミックス係
TEL.03-3695-3161（代）
※月～金曜10～17時／祝・祭・休日を除く